

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2021y～ GB350S用 アシストキャリア

<商品番号：210-2765>

【取扱説明書】



取付け前に必ずお読みください。

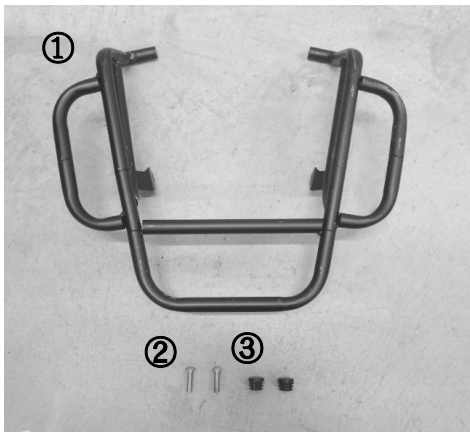
作業時間：0.5 時間

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあたる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。



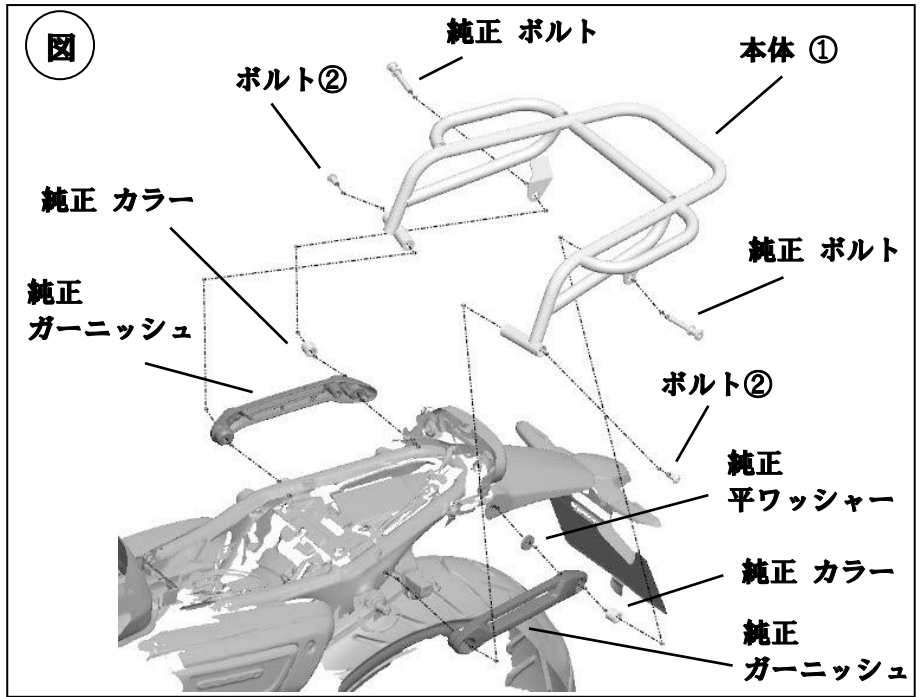
《部品構成内容》

部番	品名	個数
①	本体	1
②	ボタンキャップボルト M8×30	2
③	丸柱栓	2

- 製品取付けに当たっての注意点
- ※ 本製品は、HONDA 2021y～ GB350S (2BL-NC59)に適合します。GB350 には、装着できません。
 - ※ 本製品は、弊社製 ETC 取付けステー (304-5175) とバッグサポート (210-49701/49702) と併用可能。
 - ※ 本製品は、弊社製タンデムグリップ (210-553) と併用できません。
 - ※ 本製品は、タンデムシートに荷物等を積載する際にツーリングネット等やシートバッグ等の荷物を安定させる為のキャリアです。30L及び50L等のBOXは、積載しないで下さい。
 - ※ 本製品は、荷掛けフックを装着しておりますのでネット等を利用し荷物を固定する事が可能です。必ず走行前に荷物が脱落しないように、しっかり固定されているか確認の上、ご使用下さい。なお、固定した荷物が脱落した事による事故及び積載物等の商品及び車両への損傷等に関しては、弊社は、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - ※ 本製品を装着すると天板面のパイプ部がテールランプの一部を隠しますが、保安基準の測定位置からの投影面積が20cm²以上を確保（自社測定時）しております。
 - ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。

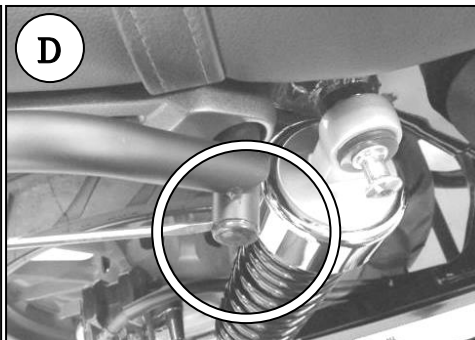
＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1、ボルトを外し、シートを取外します。 (写真A参照) (Remove the bolt and remove the seat. (Refer to photo A))
- 2、ボルト/カラー/平ワッシャー (左側のみ) を外し、左右ガーニッシュを取外します。 (写真B参照) (Remove the bolt/color/flat washer (left side only) and remove the left and right garnishes. (Refer to photo B))
- 3、前側：ボルト②/本体/ガーニッシュの順に固定します。 (図参照) (Front: Fix in the order of Bolt 2/Main Body/Garnish. (Refer to diagram))
 後側：純正荷掛ボルト/本体①/カラー/ガーニッシュ/平ワッシャー (左側のみ) の順に固定します。
 ※後側から仮締めし、本体①を広げながら、左側ワッシャーを差し込み、前側を固定して下さい。

※車両個体差がある車両の為、必ず4点のボルトを仮固定してから徐々に締め込んでいき、最後に本締め固定をします。
 ※一人で作業をすると車両側に傷付きやすくなる為、テープ等で保護するか二人以上で作業する事をお勧めします。
 ※車両組みつけ個体差が大きい車両の為、装着した際に曲がって見える場合がありますが製品不良では
 ございません。あらかじめご了承下さい。



- 4、前側左右のパイプ部に丸柱栓③を叩き込み完了です。 (写真C参照) (Front: Complete with ball pin 3 being hammered into the front left and right pipe parts. (Refer to photo C))
- ※本体①を外す際は、パイプの裏側の穴から細いマイナスドライバー等を差し込み少しづつ外側に丸柱栓を押し出すと外れますが、塗装面が剥がれる可能性がありますのでご注意して作業して下さい。 (写真D参照)
 ※丸柱栓③は、基本的には再使用できませんが、取外し方によっては、再使用可能です。

※定期的なボルト及びナット類の締め付け確認を行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138